

ポリウレタンフォーム用新規難燃剤 < 一般用 >

CR-504L, DAIGUARD-610

CR-504L, DAIGUARD-610は主にスラブ用ポリウレタンフォームに使用されます。
 特に耐フォギング性能を要求される分野に最適です。

- ・自動車用フレーム分野において高性能を発揮
- ・FMVSS-302規格に合格、耐フォギング性及び耐スコーチ性も良好



含ハロゲン系添加型難燃剤 : CR-504L
 ノンハロゲン系反応型難燃剤 : DAIGUARD-610

・性状

	CR-504L	D-610
外観	黄薄色透明液体	黄褐色透明液体
P含有率 (%)	10.9	11.1
Cl含有率 (%)	23.0	Non
水酸基価	non	45
酸価	< 0.1	< 0.2
水分 (% w/w)	< 0.1	< 0.1
比重 (20/20)	1.33	1.29
粘度 (25 mPa·s)	950	1000
水への溶解性 (25)	Insoluble	Insoluble

・発泡処方 密度：20kg/m³

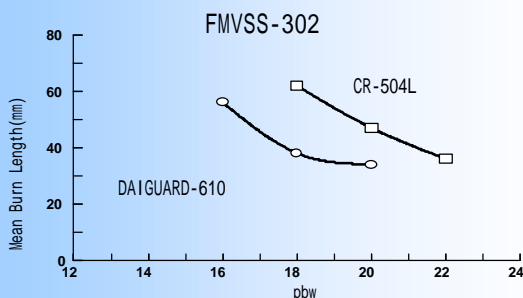
処方	部数
ポリオール(#3000)	100.0
シリコン整泡剤	1.0
アミン触媒	0.26
スズ触媒	0.18 ~ 0.32
水	4.0
メレンクロライド	4.5
TDI	Index105

- ・通気度 : 170 ~ 220ml/cm²/sec
- ・密度 : 20.0 ~ 21.0kg

・ウレタンフォーム (密度20kg/m³) の評価データ

CR-504L及びD-610を添加したウレタンフォームは自動車用難燃規格MVSS-302試験で良好な性能を示します。一方、難燃性以外にも耐スコーチ性、耐フォギング性も同様に優れた結果を示します。

<1> 難燃試験 - FMVSS-302試験



<2> スコーチ試験

	CR-504L	D-610
添加部数	20	20
黄色度 (YI)	40 - 50	30 - 40

* 試験方法

発泡後、電子レンジにて2分30秒処理し、更に乾燥機にて140度で3時間処理した後、フォームを切断。中心部を色差計にてYI (JIS K-7105) を測定。

<3> フォギング試験

a) DIN75201-R (b) 法 100 × 16H冷却法

	CR-504L	D-610
添加部数	20	20
付着量 (mg)	1.0 - 1.5	< 1.0
反射率 (%)	> 85	> 90

b) 80 × 20H, 冷却無し

	CR-504L	D-610
添加部数	20	20
付着量 (mg)	< 1.0	< 0.1
電度 (ÅHz)	< 2.0	< 1.5